



三九郎(清水東)



祝！新年！



しめ縄講習会



もちつき大会



干支押絵講習会



東部地区新年祝賀会

平成27年 瑞宝双光章受章

飯田 由政さん(88歳) 清水西町会

飯田さんは旧通信省に入られて以降、電信電話公社等で永年に亘って電気通信業務に従事されてきましたが、この度その功績が認められて瑞宝双光章を受章されました。

長野県、新潟県両県のあちこちに勤務され、特に印象深いのは昭和36年の飯田・下伊那地方の大水害の中でヘリコプターを使って通信施設復旧に当たったことや、松本局在局中に北アルプスの険しい地形に苦勞して各山小屋に夏山無線を开通了ことだそうです。

また、登山が得意だったことから、人命救助して表彰されたこともあったそうです。

(毛利記)

おかげさまで200回

東部地区ひろあい健康教室

東部地区福祉ひろばが開館した年に始まったふれあい健康教室が、2月8日に200回を迎えます。

ここで、少し歴史を振り返りますと、開設当初は60名近くのご参加を頂いておりました。また、お誕生月の方々の集合写真を手作りのフォトフレームに入れてプレゼントするといったことなどを行っていた時期もありました。



第1回の様子 (H9.6.2)

その後は、季節に合わせた童謡唱歌を音楽教師であった内川渥海先生の伴奏で

東部地区優勝
マレットゴルフ大会



体育協会第8ブロック(東部・安原・城東地区)の第12回マレットゴルフ大会が11月21日にアルプス公園にて開催されました。

約50名の参加者の内、東部地区からは13名の選手が参加し、ボールの行方に「喜憂しながら、他地区の選手と親睦を深めプレーをしました。」

- 団体 優勝 東部地区
- 準優勝 城東地区
- 第三位 安原地区
- 個人(男子) 優勝
- 三島末雄さん(清水東)
- 個人(男子) 第三位
- 小林五郎さん(餌差町)
- 個人(女子) 第二位
- 村上康子さん(清水東)

結果は団体優勝という輝かしい成績を収めました。成績は次のとおりです。

あなたは大丈夫? もの忘れ相談会 初開催

12月28日東部地区福祉ひろばにて「もの忘れ相談会」が開催されました。

この相談会は、もの忘れにより生活に支障が出た時にどうしたらいいのかを一緒に考えてくれる会です。東部地域包括支援センターが主催します。

年を重ねれば誰でも忘れていくもの、最近では情報が年々重なるのに、最近では情報が

た。本来であれば1月18日が200回でしたが、大雪のため2月に順延となりました。ご参加頂ければと思います。これからも「美しく生きる。健康寿命延伸都市松本」を目標にしていきたいと思っております。よろしくお願ひします。

楽しい集いの場
東部の縁側



今年度は毎月最終月曜日の午後開催し、次回は2月29日となります。皆さんもお話に来てはいかがでしょう。

昨年末の12月4日、東部地区福祉ひろばが、ひろばを地区の溜まり場とすることを目的に「東部の縁側」として開

放されました。第1回となる今回は、「手芸の日」として、自由に使える手芸



我がまち自慢 驚嘆する紙細工は天才肌 昆虫の切り絵は超精巧

餌差町 浅香 吉司さん

浅香吉司さんは紙細工(切り絵や装飾・造形等)の名人。その作品や技量を、東部ま



た」と母親は話していました。作品は、精巧な昆虫(チョウやクワガタ等)の切り絵や、電車や機関車等の模型作成と幅広く、近年では列車に続いて自動車やオートバイにアニメも手掛け、その作成する速さ(切り絵だつたら一分前後)と幅広い技量は天才肌と言えます。

「趣味で打ち込めるものがあることは幸せで楽しい。できた作品が誰かに喜んでいただければなおうれしい」と浅香さんは話していました。

昨年の11月には東部まつりでの作品が元で市民タイムスにも紹介され、その反響は凄まじいとも聞きます。仕事の合間での凝った作品作り、そつと見守って応援していきたいと思ひます。今年の東部まつりにも出展予定とのこと、今から楽しみです。(館報編集委員 宮下)

用品がひろばに置かれ、来訪者は思い思いに時間を過ごしました。この日のひろばでは、ソファアに腰を下ろし、お茶やコーヒーを飲みながら、初対面であったり、顔見知り程度であった方同士が談笑している姿が見られました。『日本百科全書』(小学館)によると、広場は「人々が群れ集まり、いろいろな出会いがあったり、情報や意見交換が行われる場」とあります。これまでの事業に「東部の縁側」が加わり、福祉ひろばの「ひろば」としての機能がより一層高まることが期待されます。